

平成18年8月期ディスクロージャー(半期開示)



1. 金融再生法開示債権(単体)

(単位:百万円)

債権区分	平成18年8月末	平成18年2月末	増減
破綻更正債権およびこれらに準ずる債権	1,063	1,077	14
危険債権	848	861	13
要管理債権	371	295	76
正常債権	10,457	10,691	234
合計	12,739	12,924	185

(注) 平成18年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 各債権区分額は、平成18年2月末時点の債権額を基準として、平成18年8月末時点の残高に修正しています。
- 平成18年2月末から8月末までの間に、債権者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債権者の状況に基づき債権区分を変更しています。

【破産更生債権およびこれに準ずる債権】

破産・会社更生・再生手続きなどの理由により経営破綻に陥っている債権者に対する債権およびこれに準ずる債権をいいます。

【危険債権】

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状況および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本および利息の受取ができない可能性の高い債権をいいます。

【要管理債権】

3ヶ月以上延滞している貸出金及び貸出条件の緩和をしている債権をいいます。

【正常債権】

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記以外に区分される債権をいいます。

2. 単体自己資本比率(国内基準適用)

平成18年8月末	平成18年2月末
11.93%	12.25%

(注) 8月末の自己資本比率は、平成18年2月末の自己資本の額を基準として今年度末の業績予測を加味した自己資本を、また、リスク・アセットは平成18年2月末の計画値に基づき算出しています。

3. 主要勘定の状況

(単位:百万円)

	平成18年8月末	平成18年2月末	平成17年8月末
貯金	47,646	48,422	48,273
貸出金	11,783	11,980	13,387
預け金	33,613	34,619	33,678
有価証券	-	-	-